

**【直接入力方式】健康保険・厚生年金保険被保険者資格喪失届／70歳以上被用者該当届（70歳到達時）**

厚生年金保険 被保険者資格喪失届 厚生年金保険 70歳以上被用者該当届		電子申請用
A 年 月 日 提出		
B ① 事業所整理記号		② 事業所番号
C ③ 事業所所在地 事業所名称 事業主氏名 電話番号 ( 局 ) 番		④ 社会保険労務士の提出代行者名記載欄
⑤ 被保険者整理番号 D	⑥ 被保険者の氏名 E フリガナ F	⑦ 生年月日 G 昭和 年 月 日
⑧ 個人番号(または基礎年金番号)		⑨ 備考 H <input type="checkbox"/> 二以上事業所勤務者 <input type="checkbox"/> 短時間労働者(特定適用事業所のみ) <input type="checkbox"/> その他( )
⑩ 喪失年月日 I 年 月 日	⑪ 喪失原因 J ○ 70歳到達(厚生年金保険のみ喪失)	
⑫ 該当年月日 K 平成 年 月 日	⑬ 報酬月額 [ア]通貨 円 [イ]現物 円 [ウ]合計 ([ア]+[イ]) 円	
⑭ 紙の通知書を希望しますか 希望します <input type="checkbox"/> (記入がない場合は、電子通知書を送付します) (紙を希望された場合は、電子通知書は送付されません)		

◎入力方法等については、記載要領をご覧ください。  
◎必ず電子署名を付与して申請願います。

	項目名		チェック内容
A	提出年月日	単項目	入力されていること
		単項目	数字であること
		相関	実存日であること(「提出年月日x月」、「提出年月日x日」との相関チェック)
B	事業所整理記号	単項目	入力されていること
		単項目	数字であること
	事業所番号	単項目	入力されていること
		単項目	数字であること
		単項目	'0'、'00'、'000'、'0000'、'00000'以外であること
C	郵便番号	単項目	入力されていること
		単項目	数字であること
		単項目	'000'以外であること
	事業所所在地	単項目	入力されていること
	事業所名称	単項目	入力されていること
	事業主氏名	単項目	入力されていること

	項目名	チェック内容	
	電話番号	単項目	入力されていること
		単項目	数字であること
D	被保険者整理番号	単項目	数字であること
		単項目	'0'、'00'、'000'、'0000'、'00000'、'000000'以外であること
E	氏名(カナ)	単項目	入力されていること
		単項目	全角カナ、半角カナの何れかであること(全角と半角の混在はエラー)
		単項目	1個以上の連続しない全角、半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと
F	氏名(漢字)	単項目	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと
G	生年月日	単項目	入力されていること
		単項目	'5'(昭和)、『7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること
		単項目	数字であること
		相関	実存日であること(「生年月日x年」、「生年月日x月」、「生年月日x日」との相関チェック)
H	備考x該当x二以上事業所勤務者	単項目	'有'であること
	備考x該当x短時間労働者	単項目	'有'であること
	備考x該当xその他	単項目	'有'であること
	備考xその他	相関	「備考x該当xその他」に入力がある場合、入力されていること
I	喪失年月日	単項目	入力されていること
		単項目	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること
		単項目	数字であること
		相関	実存日であること(「喪失年月日x年」、「喪失年月日x月」、「喪失年月日x日」との相関チェック)
		相関	「喪失年月日」>「生年月日」であること
		相関	「喪失年月日」≤「システムチェック実施日」であること
		相関	「喪失年月日」=(「生年月日」-1日)+70年であること
J	喪失原因	単項目	入力されていること
		単項目	'6'(70歳到達(健康保険のみ喪失))であること
K	該当年月日	単項目	入力されていること
		単項目	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること
		単項目	数字であること
		相関	実存日であること(「該当年月日x年」、「該当年月日x月」、「該当年月日x日」との相関チェック)
		相関	以下全てに入力がある場合 ・「喪失年月日x元号」 ・「喪失年月日x年」 ・「喪失年月日x月」 ・「喪失年月日x日」 「該当年月日」=「喪失年月日」であること

	項目名	チェック内容	
		相関	「該当年月日」 $\leq$ 「システムチェック実施日」であること
L	報酬月額	単項目	入力されていること
		単項目	数字であること
		単項目	「報酬月額 $\times$ 合計」 $\geq$ '1'であること
		相関	「報酬月額 $\times$ 通貨」+「報酬月額 $\times$ 現物」 $<$ '999999'の場合、「報酬月額 $\times$ 合計」=「報酬月額 $\times$ 通貨」+「報酬月額 $\times$ 現物」であること
		相関	「報酬月額 $\times$ 通貨」+「報酬月額 $\times$ 現物」 $\geq$ '999999'の場合、「報酬月額 $\times$ 合計」= '999999'であること